

—CEATEC JAPAN 2012 との連携企画開催—

産業界における学会価値の向上を目的に、企業に所属する技術者が多数参加する CEATEC JAPAN 2012 と、昨年に引き続き連携することになりました。CEATEC JAPAN 2012 は、電子情報通信系最大規模の展示会です。CEATEC JAPAN 2012 と連携することで、電子情報通信分野で活躍する企業技術者に本会活動を広く知って頂くことができます。更に、CEATEC JAPAN 2012 展示会に参加した技術者が研究会に参加する、あるいは、研究会に参加した研究者が CEATEC JAPAN 2012 展示会に参加するといった相互交流が期待でき、電子情報通信分野の活性化につながる活動であると考えています。

今回は特別シンポジウムとして、「震災を乗り越えるために—日本の新たな ICT の進路—」及び東京支部主催シンポジウム「M2M ネットワークとビッグデータの活用」、並びに下記 4 件の研究会を計画しています。会員の皆様には、是非御参加下さいませよう、御案内致します。

★マルチメディア情報ハイディング・エンリッチメント研究会(EMM)

専門委員長 馬場口 登 副委員長 西村 明・新見道治
幹事 青木直史・日置尋久 幹事補佐 鶴木祐史・川村正樹

日時 10月4日(木) 13:00~17:00

会場 幕張メッセ国際会議場 3階 304 会議室 (千葉市美浜区中瀬 2-1. JR 海浜幕張駅より徒歩 6分. <http://www.m-messe.co.jp/> TEL [043] 296-0001 西村 明 (東京情報大))

議題 マルチメディアのプライバシー保護最前線

1. ユーザのニーズを満たすホテルパッケージ提示方法の考察
○一藤 裕・曾根原 登 (NII)
2. SNS への写真投稿に起因するプライバシー侵害の類型化とその保護策
○高田さとみ・町田史門・宋 洋・小山貴之・嶋田 茂 (産技大)・越前 功 (NII)
3. クラウドに適した秘密分散法
○高橋 慧・岩村恵市 (東京理科大)
4. [特別講演] スマートライフインベーションを実現するビッグデータの活用とその課題
渡辺克也 (総務省)
5. [特別講演] 法制度から見たビッグデータの活用とプライバシー保護—国際的な動向を中心に—
石江夏生利 (筑波大)
6. [特別講演] クライシスに強い社会・生活基盤の創生—ライフログデータ駆動の情報循環とプライバシー保護—
曾根原 登 (NII)
7. [特別講演] マルチメディア処理とプライバシー保護技術—実フィールドにおける個人情報開示と新たなサービスへの期待—
馬場口 登 (阪大)
8. [特別講演] スマートフォンサービスの最前線とプライバシー保護
高橋正人 (ソフバンク)
9. パネルディスカッション
パネリスト: 渡辺克也・石江夏生利・曾根原 登・馬場口 登・高橋正人
モデレーター: 越前 功 (NII)

◎研究会終了後、懇親会を会場に近い幕張ワールドビジネスガーデンにて行う予定です。参加費は一般 4,000 円、学生 3,000 円を予定しております。参加希望者は、一般/学生の別とお名前を現地担当幹事(西村 明 akira@rsch.tuis.ac.jp)へ 9月 28 日までに御連絡下さい。

CEATEC JAPAN 2012 との連携企画開催 (第一種, 第二種)

☆EMM 研究会今後の予定 [] 内発表申込締切日

11月16日(金), 17日(土) 大分大 [未定] テーマ: 一般
1月29日(火), 30日(水) 東北大 [11月9日(金)] テーマ: 一般

【発表申込先】 下記研究会発表申込システムからお申込み下さい。
<http://www.ieice.org/jpn/ken/kenmoushikomi.html>

★パターン認識・メディア理解研究会 (PRMU)

専門委員長 山田敬嗣 副委員長 大町真一郎・柏野邦夫
幹事 飯山将晃・関 真規人 幹事補佐 田中 宏・堀田政二

日時 10月4日(木) 9:00~17:20

5日(金) 9:00~17:20

会場 幕張メッセ国際会議場 3F 302 号室 (駅から会場までのルートは, http://www.m-messe.co.jp/docs/access/access_walk.pdf http://www.m-messe.co.jp/organizers/guide/conferencehall/guide_conference.html)

議題 パターン認識によるインタフェースの未来

4日午前 一般セッション 1

1. 画像認識における効率的なラベリング手法 ○白須 遼・加藤ジェーン・間瀬健二 (名大)
2. Local Similarity Estimation for Multiple-shot People Re-Identification ○Guanwen Zhang・Yu Wang・Jien Kato・Kenji Mase (Nagoya Univ.)

特別講演 1

3. [特別講演] 未来のお買い物支援するインタフェース開発と取り組み 益子 宗 (楽天技研)
4. [特別講演] 実世界パフォーマンスのための動作認識基盤とその運用事例 寺田 努 (神戸大)

4日午後 特別講演 2

5. [特別講演] 高速脳波コミュニケーション時代の到来 長谷川良平 (産総研)

テーマセッション 1

6. Wiimote 及び Kinect を用いたユーザコントロールを導入した音楽に合った舞踊動作の自動生成 ○安永卓哉 (阪大)・中澤篤志 (JST)・竹村治雄 (阪大)
7. 距離画像を用いた顔部と表情の動態解析 ○伊勢崎隆司 (筑波大)・鈴木健嗣 (筑波大/JST)
8. 動作を構成する共通サブユニットを利用したハンドジェスチャ認識 ○王 妍蓉・島田敬士 (九大)・山下隆義 (福大)・谷口倫一郎 (九大)

テーマセッション 2

9. Android タブレットによるガイドシステムの構築 ○宮内泰明・中川祐治 (愛媛大)
10. 提示コンテンツのデザイン構造を用いた視線運動の意味理解 ○石川恵理奈・米谷 竜・川嶋宏彰 (京大)・平山高嗣 (名大)・松山隆司 (京大)
11. 衣服の形状・色・柄による類似性判定と検索への応用 ○数藤恭子・島村 潤・谷口行信 (NTT)

5日午前 一般セッション 2

1. 非線形超解像技術の提案と画質評価 ○合志清一 (工学院大)・関口裕之・清水嘉泰・池永 剛 (早大)
2. 角膜表面反射からの超解像シーンの推定 ○クリスティアン ニチュケ・中澤篤志 (阪大)

特別講演 3

3. [特別講演] デザインのためのインタフェース
五十嵐健夫 (東大)
4. [特別講演] キャラクターアニメーションの制作及びインタラクションのためのインタフェース
白鳥貴亮 (MSRA)

5日午後 特別講演 4

5. [特別講演] 料理と食を取り巻く情報メディア技術
山肩洋子 (京大)
6. [特別講演] インタフェース技術はどう食を変えるか
稲見昌彦 (慶大)

テーマセッション 3

7. 食材を認識して調理方法を重畳表示する調理支援システムの試作
鈴木 優・森岡俊介・○上田博唯 (京都産大)

特別講演 5

8. [特別講演] 五感インタフェースによる食体験の拡張
鳴海拓志 (東大)

◆食メディア (CEA) 研究会協賛

☆PRMU 研究会今後の予定 [] 内発表申込締切日

- ・12月13日(木), 14日(金) 山形大 [10月8日(月)] テーマ: 持続可能な社会に貢献するパターン認識 (HIP 研究会共催)

PRMU 研究会と HIP 研究会は、「持続可能な社会に貢献するパターン認識」をテーマとした研究会を12月に共催致します。

我が国の将来において、エネルギー供給や人口の高齢化への対応は、社会が持続的な発展を遂げていく上で避けて通れない最重要課題であり、そのために省エネルギーや再生可能エネルギー等の環境関連技術を核とするグリーン・イノベーションや、少子高齢化社会のための医療・介護技術等を核とするライフ・イノベーションが科学技術戦略の柱として位置付けられるようになっていきます。

上のような社会情勢を背景に、本研究会においても、持続可能な社会に貢献可能な研究テーマについて議論することは、新たな研究の方向性や他分野との連携可能性、社会へのアピールの機会等を生み出す上で極めて重要と考えられます。

そこで、このような研究テーマについて幅広く議論できる場を

提供することを狙いとして、本テーマセッションを企画致しました。対象とする研究テーマは、必ずしも先述のエネルギー供給や高齢化への対処のみに限らず、持続可能な社会に直接的・間接的に貢献可能と思われる様々な研究内容を広く含めるものとし、未来を見据えた萌芽的な研究から応用研究まで幅広く募集致します。是非、関連する多方面の研究者の方々からの活発な御投稿を宜しくお願い申し上げます。

なお、上のようなテーマセッションに加え、一般セッションも開催致しますので、こちらへの御投稿も併せてよろしくお願い致します。多数の御投稿をお待ち申し上げます。

- ・1月23日(水), 24日(木) 京大 [11月2日(金)] テーマ: 実時間処理, 実空間センシングと環境理解

【発表申込先】 下記研究会発表申込システムからお申込み下さい。
<http://www.ieice.org/jpn/ken/kenmoushikomi.html>

【問合せ先】

PRMU 研究会幹事
E-mail: prmu-kanji@mail.ieice.org

●フレキシブルディスプレイシンポジウム

日時 10月4日(木) 13:00~17:00
会場 幕張メッセ国際会議場 3F 303号室
議題 フレキシブルディスプレイシンポジウム
主催 電子ディスプレイ研究専門委員会

●ICT スマートグリッド技術研究会

日時 10月5日(金) 10:00~15:30
会場 幕張メッセ国際会議場 3F 303号室
議題 未来のスマート社会を支えるサイバーフィジカルシステム—実社会とサイバー世界を有機的につなぐアンビエントネットワークとは—
主催 アドホックネットワーク研究専門委員会, ユビキタス・センサネットワーク研究専門委員会, ICT スマートグリッド時限研究専門委員会

